

令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



公益社団法人 JEO子どもに均等な機会を

目次

あゆみ	-----	3～7
はじめに	-----	8～9
公益目的事業1	-----	10～16
	児童養護施設などに対する生活環境支援事業	
	子ども食堂事業	
	セミナー事業	
	企業からの物品提供支援事業	
公益目的事業2	-----	17
	エコプログラム事業	
	セミナー事業	
法人運営	-----	18～19
資料編	-----	20～24
会員一覧	-----	25

2011年(平成23年)

- ・1月 一般社団法人 全国環境対策機構 設立
- ・5月 環境セミナー
「クマたちが棲む豊かな森を次世代へ」森山まり子氏
「地球温暖化と中小企業の役割」立山 祐二氏
- ・6月 地方自治体へLED照明の寄贈(四条畷市)
- ・7月 設立記念パーティー 於:ホテルモントレ大阪
地方自治体へLED照明の寄贈(貝塚市、吹田市)
- ・9月 地方自治体へLED照明の寄贈(府営 長野公園)



2012年(平成24年)

- ・4月 エコツアー 於:沖縄県宮古島市
- ・6月 東日本復興支援セミナー
「HIKOBAE-野馬追にかける思い」塩屋 俊氏
「被災の現場から」立谷 秀清氏
- ・10月 環境セミナー「未来のエネルギー社会にむけて」
飯田 哲也氏



2013年(平成25年)

- ・9月 第2回 東日本復興支援セミナー
「いのちを守る森づくり」宮脇 昭氏



2014年(平成26年)

- ・4月 「エネルギーコミュニケーション活動」始動
- ・9月 環境セミナー
「成熟社会日本の針路と環境」浜 矩子氏
- ・11月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 愛育社(堺市)№1



2015年(平成27年)

- ・6月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 公德学園(東大阪市)№2
- ・7月 エコツアー 於:富山県富山市
- ・9月 LED設備寄贈 児童養護施設 常照園(吹田市)№3



2016年(平成28年)

- ・1月 設立5周年記念パーティー 於:KKR HOTEL大阪
- ・2月 公益法人認定申請PJT 始動
- ・4月 平成28年熊本地震 物資支援
- ・6月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 遙学園(三島郡)№4
- ・8月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 常照園・小規模施設(吹田市)№5
- ・9月 子ども食堂開催に向け始動
- ・10月 環境セミナー「子どもと貧困～支え合う社会とは～」谷口 真由美氏
- ・11月 子ども食堂 開始 於:北区 平成29年9月まで(店舗移転のため)



2017年(平成29年)

- ・2月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 善照学園(西宮市)№6
- ・10月 セミナー「写真で伝える仕事」安田 菜津紀氏
パネルディスカッション
「子どもと食～自然環境との関連性～」



2018年(平成30年)

- ・2月 LED設備寄贈 児童養護施設 飛鳥学院(桜井市)№7
- ・4月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 子供の家(尼崎市)№8
- ・5月 ソーラー設備寄贈 児童養護施設 ガーデンロイ(東大阪市)№9
- ・7月 公益法人の認定を受ける(内閣府)
- ・9月 子ども食堂 再開 於:中央区
- ・11月 LED設備寄贈 児童養護施設 武田塾(柏原市)№10
- ・11月 エコツアー 於:兵庫県洲本市
- ・12月 LED設備寄贈 児童養護施設 助松寮(泉大津市)№11



2019年(平成31年・令和1年)

- ・2月 公益社団法人認定記念セミナー
「バリアバリュー～障害を価値に変える～」垣内 俊哉氏
パネルディスカッション
「私たちにとっての子どもの「援助」とは
～支援と自立の多様性について～」
- ・12月 環境セミナー
「地球温暖化と私たちの未来」江守 正多氏



2020年(令和2年)

- ・1月 LED設備寄贈 児童養護施設 舞鶴学園(舞鶴市)№12
- ・3月 企業からの物品提供支援事業 全国の施設を対象に活動を広げる
* 提供企業:(株)出前館、日本フードデリバリー(株)、サッポロビール(株)、



吉野家
YOSHINOYA



ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)、(株)ビーエムエス、
(株)イー・ラーニング、日本PCサービス(株)、(株)吉野家、
(株)はなまる



pokka Sapporo

- ・4月 コロナ対応、緊急支援
「マスク、アルコール支援」近畿2府4県全ての児童養護施設へ
- ・9月 LED設備寄贈 児童養護施設 松柏学園(吹田市)№13
- ・12月 デジタル教材搭載PC及びタブレット寄贈
児童養護施設 神戸少年の町(神戸市)
児童養護施設 丹生学園(紀の川市)

2021年(令和3年)

- ・1月 「公益社団法人JEO・子どもに均等な機会を」へ
法人名称変更
- ・2月 中央区子どものサポートフォーラム
「子どもの幸せ！立ち上がれ！子どものために！」
参加
主催:中央区子どもの居場所連絡会



2021年(令和3年)

- ・4月 子ども食堂:6月までコロナ禍によりお弁当配食を続ける
- ・7月 デジタル教材搭載PC及びタブレット寄贈
児童養護施設 七窪思恩園(鶴岡市)
児童養護施設 小鳩の家(大津市)
- ・10月、12月 「北御堂フードパントリー」参加
主催:中央区子どもの居場所連絡会
- ・11月 LED設備寄贈
児童養護施設 第二鹿深の家(甲賀市)№14
- ・12月 デジタル教材搭載PC及びタブレット寄贈
児童養護施設 梅ヶ丘学園(豊田市)
児童養護施設 南山寮(名古屋市)

* 企業からの物品提供支援事業

- ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)
- (株)ビーエムエス
- (株)吉野家・(株)出前館
- (株)はなまる





はなまる
HANAMARU

11月

はなまる子ども食堂 お食事チケット

利用期間: 令和3年11月6日(土)~21日(日)
利用推奨時間: 16:00~18:00
利用店舗: 広島五日市店
協賛: 株式会社はなまる 広島市佐伯区吉見園1-9 児玉ビル1F

2022年(令和4年)

- ・2月 コロナ対応、緊急支援
「抗原検査キット」を近畿2府4県全ての児童養護施設へ
- ・3月 デジタル教材搭載PC及びタブレット寄贈
児童養護施設 双葉学園(神戸市)
児童養護施設 守山学園(守山市)
- ・3月 中央区子どもサポートフォーラム
「子どもと共にはぐくみ・育てあおう」参加
主催:中央区子どもの居場所連絡会
- ・7月 デジタル教材搭載PC及びタブレット寄贈
児童養護施設 嘉麻学園(嘉麻市)
児童養護施設 双葉学園(北九州市)



・10月～1月 LED設備寄贈

児童養護施設 六地学園(橋本市)№15

児童養護施設 小鳩の家(大津市)№16

児童養護施設 若江学院(東大阪市)№17



* 企業からの物品提供支援事業

(株)ビーエムエス、(株)吉野家、(株)出前館

(株)はなまる、(一財)福祉教育支援協会、(株)イー・ラーニング研究所



一般財団法人福祉教育支援協会

子ども食堂

JEO 子ども食堂
2022/4/9 (土) 17:30～20:00 (お食事の時間は19:00までです)
場所：一華 大阪市中央区南本町1-4-10 1F

堺筋本町駅からすぐの飲食店「一華」で、土曜日の晩御飯と一緒に食べませんか？
親子で、または、子どもだけの参加、どちらもOKです！
完全予約制となっております。下記お問合せ先まで、ご連絡お待ちしております。

・アレルギーをお持ちの方はお申し付けください。 ※新しく子ども食堂の開催をお考えの方などの
・JEOでは、お子さまの送迎を行っております。 見守りを受け付けております。
・混雑時にはお食事を優先にいたします。 必ず事前に事務局までご連絡ください。
・お席をお譲りいただく場合がございます。 ボランティアの募集はしていません。
予めご了承ください。

【協力】社会福祉法人 大阪府中央社会福祉協議会
【主催】社会福祉法人 JEO 子ども食堂運営委員会
〒541-8524
大阪府中央区南本町1-4-10
5thFL BLDG. 5F
お問合せ先: 06-6125-2666 (休・祝日)

次回のJEO子ども食堂は
5月14日です。

JEO 子ども食堂
2022/7/9 Sat
4-6pm... 未就学児・小学生
6-8pm... 中学生・高校生
場所：25<two go> (旧一華)
大阪市中央区南本町1-4-10 1F

堺筋本町駅からすぐの飲食店「一華」で、土曜日の晩御飯と一緒に食べませんか？
親子で、または、子どもだけの参加、どちらもOKです！
完全予約制となっております。下記お問合せ先まで、ご連絡お待ちしております。

・アレルギーをお持ちの方は、お申し付けください。
・JEOでは、お子さまの送迎を行っておりません。
・混雑時にはお食事を優先にいたします。
・お席をお譲りいただく場合がございます。
・予めご了承ください。

※新しく子ども食堂の開催をお考えの方などのご見守りは随時受け付けております。
必ず事前に事務局までご連絡ください。
ボランティアの募集はしていません。

次回のJEO子ども食堂は
8月20日です。

【協力】社会福祉法人 大阪府中央社会福祉協議会
【主催】社会福祉法人 JEO 子ども食堂運営委員会
〒541-8524
大阪府中央区南本町1-4-10
5thFL BLDG. 5F
お問合せ先: 06-6125-2666 (休・祝日)

JEO子ども食堂
堺筋本町駅からすぐの飲食店「25 <two go>」で、土曜日の晩御飯と一緒に食べませんか？
親子で、または、子どもだけの参加、どちらもOKです！
完全予約制となっております。下記お問合せ先まで、ご連絡お待ちしております。

2022年12月10日(土) 場所：25 <two go> (旧一華)
未就学児・小学生... 4-6 pm 大阪市中央区南本町1-4-10 1F
中学・高校生... 6-8 pm

・アレルギーをお持ちの方は、お申し付けください。
・JEOでは、お子さまの送迎を行っておりません。
・混雑時にはお食事を優先にいたします。
・お席をお譲りいただく場合がございます。
・予めご了承ください。

※新しく子ども食堂の開催をお考えの方などのご見守りは、随時受け付けております。
必ず事前に事務局までご連絡ください。
ボランティアの募集はしていません。

【協力】社会福祉法人 大阪府中央社会福祉協議会
【主催】社会福祉法人 JEO 子ども食堂運営委員会
〒541-8524
大阪府中央区南本町1-4-10
5thFL BLDG. 5F
お問合せ先: 06-6125-2666 (休・祝日)

次回のJEO子ども食堂は
1月14日です。

JEO 子ども食堂
2022年8月20日(土)
未就学児・小学生... 5-7 pm
中学・高校生... 6-8 pm

子ども(高校生まで) 無料
付き添いの大人 ¥300

6月11日 昼食 (食材 他)
株式会社25<two go> (旧一華)
株式会社山崎屋 (旧一華)
大阪府中央社会福祉協議会 (協賛)
大阪府中央社会福祉協議会 (協賛)
大阪府中央社会福祉協議会 (協賛)
山崎屋 (協賛)

場所：25 <two go> (旧一華)
大阪市中央区南本町1-4-10 1F

堺筋本町駅からすぐの飲食店「25 <two go>」で、土曜日の晩御飯と一緒に食べませんか？
親子で、または、子どもだけの参加、どちらもOKです！
完全予約制となっております。下記お問合せ先まで、ご連絡お待ちしております。

次回のJEO子ども食堂は
9月10日です。

・アレルギーをお持ちの方は、お申し付けください。
・JEOでは、お子さまの送迎を行っておりません。
・混雑時にはお食事を優先にいたします。
・お席をお譲りいただく場合がございます。
・予めご了承ください。

※新しく子ども食堂の開催をお考えの方などのご見守りは、随時受け付けております。
必ず事前に事務局までご連絡ください。
ボランティアの募集はしていません。

はじめに

【概要】

当法人は、持続可能な社会の実現に寄与することを目的として平成23年1月に一般社団法人として設立され、平成30年7月に公益法人としての認定を受けました。

当法人の特色として、多くの中小企業が法人賛助会員として参加していますが、これは社会貢献活動を通じて社会的責任を果たす意思はあるものの、時間的・予算的制約から単独では取り組みにくい企業群の要請を汲み取って当法人が設立された経緯によります。

その活動は、設立以来一貫して、①将来世代である子どもの支援事業(公益目的事業1)と、②将来世代の生活基盤となる環境保護活動事業(公益目的事業2)の、ふたつの柱から成っています。これら密接不可分な両事業を両輪として、当法人定款第3条に定める「幼い子どもたちや生まれてくる生命のために、持続可能な社会」を実現するための活動を行っています。

主たる事務所を大阪府中央区に置くほか、東京在住の理事1名が駐在する東京事務所(東京都千代田区)を置いています。同所では事業活動は行っておらず、従たる事務所ではなく連絡場所としています。

当法人の活動理念をより明確にするため、令和3年1月、法人名称を「公益社団法人全国環境対策機構」から現在の名称に変更しました。

【活動及び運営】

具体的な活動は定款第4条各号に列挙されていますが、現時点ではそれら全ての活動を行っているのではなく、昨年度は、これらのうち「再生可能エネルギー及び新エネルギーの普及推進事業(1号)」、「児童養護施設及び児童養護施設退所者に対する支援事業(2号)」、「生活困窮家庭の子供たちに対する支援事業(3号)」、「各種業界の専門家によるセミナー、講習会等の開催(4号)」、及び「環境保全活動の普及推進活動(5号)」を実施しました。所轄庁である内閣府からも第1号乃至第5号の活動の範囲で公益認定を受けています。

役員構成は、理事9名(年度当初は10名であったが、令和4年10月に1名が退任した。)及び監事1名で、いずれも非常勤である。また、役員としての地位を有しない無報酬の特別顧問(理事長の諮問に応え適宜意見を述べる)2名(いずれも退任理事)が選任されています。

役員報酬は、定例業務を行う事務局を統括し、業務負担の特に重い専務理事のみに支給しています。業務執行は、各事業に精通した専門家が多く役員として参画しており、また、必要に応じて外部の専門機関(税理士事務所、弁護士事務所等)の協力を得ることで、運営の適正を図っています。業務の意思決定は、最終的な判断は理事会に留保しつつ、一次的には事業ごとに配置された担当理事を中心に行う「担当理事制」を採用しています(資料1参照)。

理事長は他の公益財団法人の評議員を、副理事長のうち1名は他の公益社団法人の理事(業務執行理事ではない)を兼務しています(資料2参照)。

事務局運営は、専務理事の指揮監督にある専従職員(2名)を雇用しているほか、繁忙時には会員企業から非常勤職員やボランティア職員の提供を受けています。また、事業の必要に応じて、スキルや役務を不定期に提供する外部ボランティアとして「JEOサポーター」が数名登録されています。

活動地域は、従来は、エコプログラム事業を除き、ほとんどの事業が主たる事務所のある大阪府下ないし近畿2府4県を中心に活動していたが、当法人の事業理念を広く普及させるためには、全国的に活動範囲を拡大することが必要であり、公益法人としての使命であると考えています。

このような地域拡大の目標のもと、昨年度は、物品提供支援事業及び児童養護施設などに対する生活環境支援事業の一部(パソコン及び教育プログラム支援)については全国の施設から公募のうえ実施することができました。今後は、子ども食堂事業、生活環境支援事業(LED助成)、セミナー事業についても、地域的な制約なく広いエリアで実施することを模索する方針です。

また、当法人の理念に賛同する他団体と連携して活動の輪を拡大することが当法人の目的達成に有用との認識から、大阪市中央区子どもの居場所連絡会(事務局:大阪市中央区社会福祉協議会)への参加団体との連携の一環として、子ども食堂事業に従事する理事やスタッフの講師派遣や事業の周知協力等を行いました。他団体との協力関係を築くことによって、支援児童情報の共有、周知の効率化によって、支援対象として適切な参加者が安定的に増加する等、一定の成果を得ることができるため、今後も継続する予定です。

【新型コロナウイルスの影響】

令和4年度上半期は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子ども食堂事業の一部が会場実施ではなく参加予定者への弁当配食への変更を余儀なくされましたが、下半期は感染状況に一定の収束がみられたので実店舗での実施を再開しましたほか、セミナー事業を実施することができました。令和5年度も、感染状況次第では計画通りに事業が実施できない可能性が懸念されるものの、可能な限り事業計画通りに実施することを目標とします。

【資金調達】

当法人は公益事業のみを行う法人で、収益事業は行っておらず、金融機関からの借入れもありませんでした。助成金や補助金についても、収入に占める割合は非常に低い水準です。

従って、当法人の活動資金は当法人を構成する会員からの会費と寄附金のみで収入の大部分が成り立っているといえますが、会員数に例年大きな変動はなく、寄附金収入の増減が収入の変動に直結するため、当法人の活動を広く普及させて多くの賛同者を得ることが特に重要であり、恒常的な課題となっています。



【事業の趣旨】

本事業は、子どもたちの心身の健全な発達に寄与し又は豊かな人間性を涵養することを目的とした支援事業を行うことで、子どもたちが未来へ希望を持てる環境を整え、もって持続可能な社会を実現することを目的とします。

I 児童養護施設などに対する生活環境支援活動事業

【事業の概要】

平成3年度に事業名称を「エネルギーコミュニケーション事業」から現在の名称に変更しました。

子どもたちの生活環境にCO2排出抑制効果のあるクリーンエネルギーによる照明設備(LED設備)を普及させ、地球温暖化を防止して将来にわたり持続可能な社会の実現に貢献していることを実感してもらうとともに、デジタル化が進む社会環境に対応する学習機会を確保するための支援を行うことで、子どもたちが格差のない均等な生活機会を獲得し、未来へ希望を持てる環境を整えることを目的とします。

具体的には、特に養護を必要とする生活環境にある児童(保護者のない児童、虐待されている児童等)に対して支援を行うことが当法人の活動趣旨に最もよく合致することから、児童養護施設を助成対象としている(但し、設置後のランニングコストは助成先の負担とする)。

助成先決定に至る手順は、資料3のとおりであり、助成先に決定した施設に対して、LED設備の助成の場合は、当法人の登録業者(理事会で選定された業者)が設備工事を提供します。デジタル教材及びデバイスその他物品の助成の場合は、コンテンツや操作についての合同説明会(現地又はオンライン)を実施します。

LED助成の実施に際しては、単に施設に設備を提供するだけではなく、入所児童を対象に、エネルギーの仕組みや大切さを身近な問題として学習する勉強会を開催します。これは、外部の大人たちと触れ合う機会を与え他人への抵抗感を取り除くことで、閉鎖的になりがちな施設児童の社会性を育むことを企図しています。

当法人では、すべての事業について物だけの助成にとどまらず、多様な体験をする機会を提供することが強く求められていると認識しています。

助成物品については、デジタル教材及びデバイスの助成が当初計画の3回に対し1回の助成にとどまりました。これは児童養護施設等へのデジタルデバイスの普及が進み、応募数が減少したため、令和5年度はこれに代わる物品の助成を検討しています。

【実績】

LED設備一式(設置工事含む)を3施設へ、デジタル教材等を2施設へ助成しました。LED設備については工事に必要な寄附金が集まるのが実施の条件であり、寄附金が集まらない場合には、助成を中止するか、受け入れ済み寄附金を翌年度に繰り越し翌年度予算により実施するかのいずれとするか理事会で決定します。

(1)LED助成

① 児童養護施設 六地学園

運営主体:社会福祉法人 紀北和楽会

所在地:和歌山県橋本市橋谷325番地

実施の決定:令和4年7月26日 通常理事会

実施:令和4年10月18日

総費用:861,472円

贈呈式:不実施(新型コロナウイルス感染拡大による)

学習会:不実施(同上)



② 児童養護施設 小鳩の家

運営主体:社会福祉法人 小鳩会

所在地:滋賀県大津市錦織1丁目14-25

実施の決定:令和4年7月26日 通常理事会

実施:令和4年12月19日、20日

総費用:2,543,310円

贈呈式:不実施(新型コロナウイルス感染拡大による)

学習会:不実施(同上)



③ 児童養護施設 若江学院

運営主体:社会福祉法人 若福会

所在地:大阪府東大阪市西岩田1丁目2-8

実施の決定:令和4年7月26日 通常理事会

実施:令和5年1月19日、20日

総費用:2,960,893円

贈呈式:不実施(新型コロナウイルス感染拡大による)

学習会:不実施(同上)



(2)デジタル教材・タブレット及びノートパソコン

九州エリア

児童養護施設 嘉麻学園

児童養護施設 双葉学園

実施の決定:令和4年6月16日 通常理事会

調達先:株式会社イー・ラーニング研究所、

IoTマーケティング株式会社

協力企業:日本PCサービス株式会社

実施:令和4年8月17日

寄贈数:ノートパソコン 17台、タブレット 3台

デジタル教材 37 ID

総費用:726,345円



Ⅱ 子ども食堂事業

【事業の概要】

生活困窮家庭(経済的な困窮家庭のみならず、家庭的・社会的なつながりを実感できる生活環境の提供が困難な家庭も含む)にある高等学校進学前の子ども(当法人の送迎なく来所可能な者)を対象に、食事を無償で提供するとともに、食後の時間に他人と触れ合う機会を設けることで、社会性を育むことを目的としています(大人の付添いは任意)。

会員企業が運営するレストランを会場とし、食事だけでなく、当法人の監督下で調理体験や他人同士の遊びを通じて社会性を育む「学びの場所」を提供しています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、会場に参加者が参集して実施する方法と参加予定者に対して個別にお弁当を配食する方法で実施しました。

【実績】

大阪府中央区内で実施し、区の社会福祉協議会や区内で同様の事業を実施する団体から情報提供や周知の協力を受けました。

場 所 :「一(ひと)華(はな)」(大阪府大阪府中央区南本町1-4-10)

* 令和4年6月から「twogo」に名称変更

内 容 :食事はバイキング形式。お料理コーナーを設け、子どもが一人で作れそうなメニューを準備し、一緒に調理をします。食材は、家庭にありそうな食材や、安価で入手可能なものを使用します。食後はフリースペースを用意し、ゲームなど集団での遊びの場を提供します。

協 力 :株式会社ベック、大阪府中央区社会福祉協議会、中央区子どもの居場所連絡会

開催日 : 令和4年 4月 9日(子ども41名 大人11名)

(参加人数) 令和4年 5月14日(子ども51名 大人7名)

令和4年 6月11日(子ども41名 大人11名)

令和4年 7月 9日(子ども47名 大人9名)

令和4年 8月20日(お弁当配食、50食)

令和4年 9月10日(お弁当配食、50食)

令和4年10月 8日(子ども35名 大人14名)

令和4年11月12日(子ども44名 大人8名)

令和4年12月10日(子ども42名 大人10名)

令和5年 1月14日(子ども34名 大人8名)

令和5年 2月25日(子ども37名 大人10名)

令和5年 3月11日(子ども38名 大人15名)

参加費 :子どもは無料 大人は300円

見学者は任意(協力金として任意に寄付)

お弁当配食は無料



寄附 : 令和4年12月 中央区民生委員 児童委員協議会
事務局より 35,000円の受け入れ。
その他個人より 29,071円の受け入れ。
※上記の寄附は、いずれも当法人規程の
第3種寄附金として受け入れ。
その他、大阪府よりお米券38枚、お肉券12枚の
受け入れ。



Ⅲ セミナー事業

【事業の概要】

本事業は、子どもの健全育成と将来の良好な生活環境向上をテーマとする講演会を通じ、会員及び一般社会へ広く問題提起し、考える機会を提供することによって、将来世代が暮らす社会の持続可能な発展を実現することを目的とします(隔年開催)。

【実績】

- 開催日 : 令和5年2月17日(金)
場所 : 大阪国際ビルディング17階
参加費 : 1,000円(学生は無料)
参加者 : 158名(会員67名、一般63名、学生1名、
関係者27名)
募金活動 : 会場にて募金箱を設置
第1部 : 基調講演
講師 前川 喜平 氏(現代教育行政研究会代表)
テーマ「格差社会と子どもの貧困」
講師謝金 150,000円
第2部 : 対談
登壇者 辻 正夫(当法人代表理事)、前川 喜平 氏(第1部講師)
謝金・報酬 なし



IV 企業からの物品提供支援事業

【事業の概要】

子どもの健全育成のための良好な環境の実現を目指す当法人の理念に賛同し、物品の提供を通じて社会貢献を目指す企業と、援助を必要とする寄贈先（児童養護施設等）との橋渡しを行います。

制度趣旨は、寄贈元による直接支援でなく当法人が介在することによって、寄贈先の情報を持たない寄贈元の社会貢献が容易になり、また、寄贈先も心理的負担が軽減されて受け入れの判断が容易になる効果が期待できます。

受け入れ先決定に至る手順は、資料4のとおりであり、物品提供に応じる企業（会員企業、一般企業を問わない）を募集（常時）し、当法人の理念に沿う物品の提供申し入れが有り次第、受け入れ先を公募し、理事会で寄贈先を決定します。

【実績】

① 提供申出企業：株式会社はなまる（非会員）

受付年月日：令和4年3月17日

物 品：はなまるうどんお食事チケット 60枚

公募範囲：福岡県、熊本県、長崎県、大分県

寄贈先決定年月日：令和4年5月20日（通常理事会）

寄贈先：児童養護施設 清風園、児童養護施設 清心慈愛園

寄贈年月：令和4年6月、7月、8月



② 提供申出企業：株式会社吉野家（非会員）

：株式会社出前館（非会員）

受付年月日：令和4年3月25日

物 品：吉野家の牛丼弁当を出前館がお届け 506食

公募範囲：神奈川県

寄贈先決定年月日：令和4年5月20日（通常理事会）

寄贈先：児童養護施設 相模原南児童ホーム、児童養護施設 子どもの園

学童保育所 新田仲よしクラブ、児童養護施設 高風子供園

寄贈年月：令和4年6月、7月、8月



③ 提供申出企業：一般財団法人福祉教育支援協会（非会員）

サポート企業：合同会社LPエデュケーション（非会員）

受付年月日：令和4年5月18日

物 品：LPオンラインカレッジ アカウントID 7acct.

公募範囲：全国

寄贈先決定年月日：令和4年7月26日、9月21日（通常理事会）

寄贈先：児童養護施設 立正青葉学園、児童養護施設 子供の家、

児童養護施設 あいの実、児童養護施設 若竹ホーム、児童養護施設 二葉むさしが丘学園、

児童養護施設 ほうゆう・キッズホーム

寄贈年月：令和4年8月、9月



- ④ 提供申出企業:株式会社ビーエムエス(会員)
 受付年月日:令和4年6月6日
 物 品:びっくりドンキーのお弁当食 69食、店舗招待 46食
 公募範囲:大阪府、奈良県
 寄贈先決定年月日:令和4年7月26日(通常理事会)
 寄贈先:児童養護施設 助松寮(お弁当)
 児童養護施設 羽曳野荘(店舗招待)
 寄贈年月:令和4年7月、8月



- ⑤ 提供申出企業:株式会社はなまる(非会員)
 受付年月日:令和4年6月16日
 物 品:はなまるうどんお食事チケット 234枚
 公募範囲:神奈川市
 寄贈先決定年月日:令和4年7月26日(通常理事会)
 寄贈先:児童養護施設 サーフサイドセヴァン茅ヶ崎ファーム
 児童養護施設 横浜市三春学園
 寄贈年月日:令和4年9月10月、11月



- ⑥ 提供申出企業:株式会社イー・ラーニング研究所(非会員)
 受付年月日:令和4年7月20日
 物 品:子ども未来キャリア 5台
 公募範囲:全国
 寄贈先決定年月日:令和4年9月21日
 令和5年1月24日(通常理事会)
 寄贈先:学童保育 日吉南学童保育所、
 学童保育 神戸市立本庄学童宇保育コーナー
 児童養護施設 鎌倉児童ホーム
 児童養護施設 恵愛
 児童養護施設 若松学園
 寄贈年月日:令和4年11月～令和5年3月



- ⑦ 提供申出企業:株式会社吉野家(非会員)
 :株式会社出前館(非会員)
 受付年月日:令和4年8月31日
 物 品:吉野家の牛丼弁当を出前館がお届け 660食
 公募範囲:千葉県
 寄贈先決定年月日:令和4年10月25日(通常理事会)
 寄贈先:児童養護施設 恩寵園、児童養護施設 香取学園松葉寮、
 指定福祉型障害児入所施設 香取学園龍ヶ谷寮、
 児童養護施設 平和園
 寄贈年月:令和4年11月、12月、令和5年1月





1月

協賛：株式会社はなまる

はなまる子ども食堂 お食事チケット

利用期間：令和5年1月14日(土)～29日(日)

※日曜日は定休日となります

利用店舗：南本町2丁目店

※店舗混雑時間帯はなるべく避けていただき
ご利用ください

- ⑧ 提供申出企業：株式会社はなまる(非会員)
 受付年月日：令和4年9月21日
 物 品：はなまるうどんお食事チケット 202枚
 公募範囲：大阪府
 寄贈先決定年月日：令和4年10月25日(通常理事会)
 寄贈先：児童養護施設 公德学園
 学童保育 おおかみ学童クラブ
 寄贈年月：令和4年12月、令和5年1月、2月



- ⑨ 提供申出企業：株式会社はなまる(非会員)
 受付年月日：令和4年12月14日
 物 品：はなまるうどんお食事チケット 160枚
 公募範囲：東京都
 寄贈先決定年月日：令和5年1月24日(通常理事会)
 寄贈先：児童養護施設 広尾フレンズ
 児童養護施設 至誠学園
 寄贈年月：令和5年3月、4月、5月



- ⑩ 提供申出企業：株式会社ビーエムエス(会員)
 受付年月日：令和5年1月18日
 物 品：びっくりドンキーのお弁当食 50食、店舗招待 68食
 公募範囲：大阪府、奈良県
 寄贈先決定年月日：令和5年3月9日(通常理事会)
 寄贈先：児童心理治療施設 長谷川羽曳野学園(お弁当)
 児童養護施設 入舟寮(店舗招待)
 寄贈年月：令和5年4月



- ⑪ 提供申出企業：株式会社吉野家(非会員)
 受付年月日：令和5年2月15日
 物 品：吉野家の牛丼弁当 500食
 公募範囲：兵庫県、京都府
 寄贈先決定年月日：令和5年4月12日(通常理事会)
 寄贈先：学童保育 神戸市立雪御所児童館
 青年向け食支援Hello Eat Project
 子ども食堂 ママキラ☆プロジェクト、児童養護施設 愛神愛隣舎
 寄贈年月：令和5年4月、5月、6月



I エコプログラム事業

【事業の概要】

地球環境保全活動に関わる現場を訪問する体験を通じ、専門家の関与のもと、環境問題を深く理解し、それに取り組むために必要な技能、知識、及び経験を習得することを目的とします。

当法人は、現地集合・現地解散の活動プログラムを企画し、移動および宿泊の手配は参加者各自が手配する形式で募集します(原則として隔年開催)。

【実績】

実施せず(令和4年9月2日に北九州環境ミュージアム及び北九州市立いのちのたび博物館の見学を予定し、公募を開始しましたが、新型コロナウイルス感染拡大状況が改善せず、同年7月に延期を決定し、令和5年3月に年度内不実施が確定しました)。

II セミナー事業

【事業の概要】

本事業は、地球環境保全をテーマとする講演会を通じ、会員及び一般社会へ広く問題提起し、考える機会を提供することによって、将来世代が暮らす社会の持続可能な発展を実現することを目的とします(隔年開催)。

【実績】

実施せず。(実施年ではなく、実施計画はありませんでした。)

法人運営

【運営方針】

- ・社員総会や理事会を必要に応じて適時開催し、会議体により法人運営の適正を図ります。
- ・当法人の理念に賛同する会員の拡大に努めるとともに、会員管理の適正を図ります。
- ・担当理事の指揮監督の下、事務局の適正かつ効率的な運用を図ります。

【実績】

(1) 会員数の増減

区分	R3年度末	入会	退会	R4年度末	増減
正会員	5	0	0	5	0
法人賛助会員	62	4	4	62	0
個人賛助会員	16	4	1	19	3

(2) 会議体の実施 社員総会

実施日	種別		内容
令和4年 6月30日	定時	社員全員の同意による決議及び報告の省略	議案4、議決4
令和5年 3月28日	臨時	社員全員の同意による決議の省略	議案1、議決 1

理事会

実施日	種別	場所	内容
令和4年 4月14日	通常	ストークビル8階会議室	議案4、議決4
令和4年 5月20日	通常	ストークビル8階会議室	議案5、議決5
令和4年 6月16日	通常	ストークビル8階会議室	議案7、議決7
令和4年 6月30日	臨時	ストークビル8階会議室	議案3、議決3
令和4年 7月26日	通常	ストークビル8階会議室	議案6、議決6
令和4年 9月21日	通常	ストークビル8階会議室	議案6、議決6
令和4年10月25日	通常	ストークビル8階会議室	議案5、議決5
令和4年11月25日	臨時	ストークビル8階会議室	議案3、議決3
令和5年 1月24日	通常	ストークビル8階会議室	議案4、議決4
令和5年 3月 9日	通常	ストークビル8階会議室	議案5、議決5

(3) 業務執行体制

業務執行 : 各担当理事が各事業の主担当者となっています(資料1参照)。
繁忙業務は会員企業からボランティアの提供を受けて実施しています。

事務局体制 : 常勤職員2名、非常勤職員4名(専務理事が統括)
当法人が雇用する者は常勤職員のみです。

業務執行理事による教務執行状況の報告(法91条2項) : 各理事会にて報告しています。

(4) 定款以外の内規

名称	改廃主体	施行日	直近改定日
会員規程	社員総会	平成29年1月13日	令和3年3月15日
役員の報酬及び費用に関する規程	社員総会	平成29年1月13日	令和3年3月15日
寄附金規程	理事会	平成29年1月13日	令和3年2月18日
事業実施規程	理事会	平成29年1月13日	令和3年2月18日
業務執行理事の専決に関する規程	理事会	平成31年4月 1日	令和3年2月18日
他団体との提携に関する規程	理事会	平成31年4月 1日	令和3年2月18日

(5) 重要な契約・覚書

- ・「建物賃貸契約書」
- ・「貸室一部賃貸借契約書」
- ・「子ども食堂事業に関する覚書」

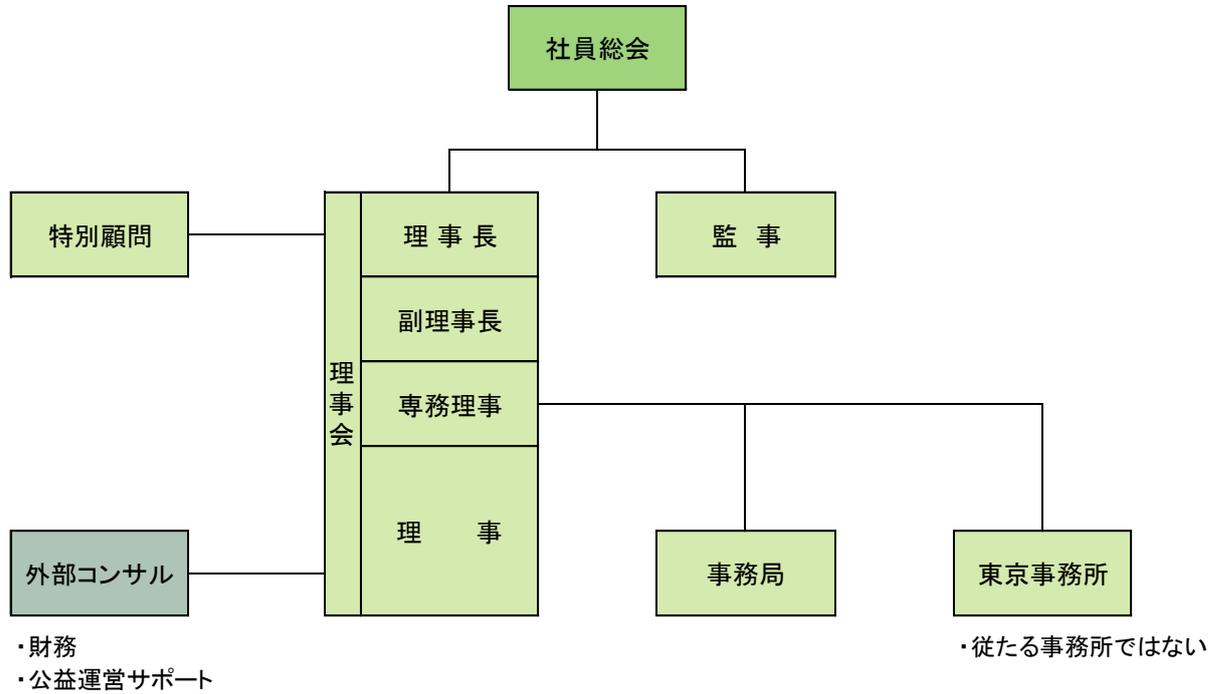
(6) 情報発信

- ・ウェブサイト
オフィシャルホームページ <https://www.jeo.or.jp/>
寄附サイト <https://www.donation-jeo.org/>
- ・SNS(公式LINE)による発信
- ・リーフレットの配布

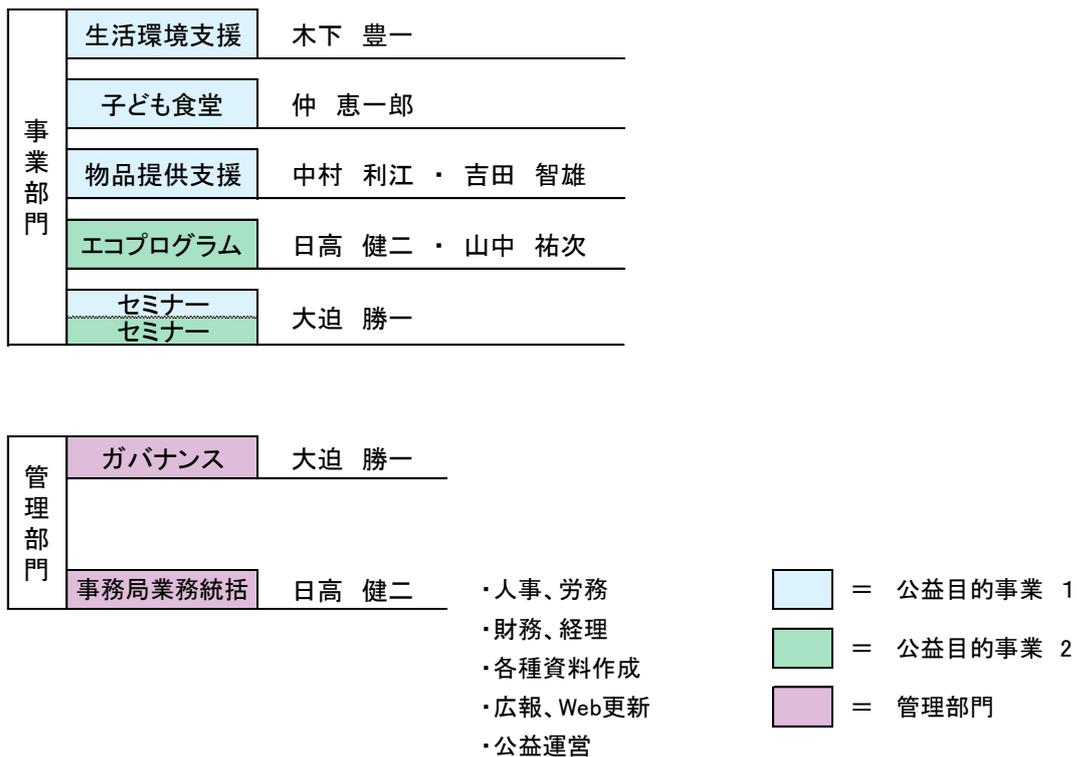
(7) その他

- ・令和4年10月7日 所轄庁による立入検査が実施されました。

組織図



担当図



資料 2

当法人の役職	氏名	兼職先法人	兼職先の役職	備考
理事長	辻 正夫	(公財) 梅ヶ枝中央きずな基金	評議員	
副理事長	池田 直樹	(公社) アジア協会・アジア友の会	常務理事	業務執行理事ではない。

資料 3

児童養護施設などに対する生活環境支援事業 (LED)

公募	・期間：1ヶ月半 ・対象施設へ募集要項その他資料を郵送。及び、HPへ掲載。 大阪府、奈良県、兵庫県、京都府 滋賀県、和歌山県 の児童養護施設
↓	
一次審査	・理事会にて、申請書を審査する。
↓	
抽選	・一次審査通過多数の場合、現場確認に行く順番を決める為の抽選をする。
↓	
現場確認 (二次審査)	・現場確認をし、設置可能な施設が決まれば、現場確認は終わる。 (現場確認は事務局と専門知識のある協力者とで行う)
↓	
理事会決議	・寄贈対象施設の決議を行う。
↓	
決定通知	・寄贈が決まった施設へ通知を行う。(担当理事、事務局で往訪)
↓	
業者選定	・登録している施行業者に見積りを依頼。 (登録業者を会員に限定せず、HP、チラシにて募集を行う。)
↓	
理事会決議	・上記、見積りの中から、一番費用が安価な業者に依頼する。
↓	
実施	・寄付金が集まり次第、実施していく。

資料 4 受け入れ先決定のプロセス(企業からの物品提供支援)

- 1) 物品提供の申出企業(会員企業、一般企業を問わない)の募集(常時)
- 2) 申出(物品提供申出書を提出)があれば、本事業の理念に合致する受入れ可能な物品であるかを理事会にて確認
- 3) 物品の受け入れ(受領書を発行)
- 4) ウェブサイトにて企業名、物品の内容、個数を公表し、受け入れ先の公募(10日～15日間程度)
- 5) 理事会にて受け入れ先を決定(応募多数の場合は抽選)
- 6) 物品の引き渡し(物品受納書の取り付け)
- 7) ウェブサイトにて実績を公表

資料 5 貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	74,203	59,090	15,113
当座預金(ゆうちょ)	299,998	100,415	199,583
当座預金(ゆうちょ)	715,138	381,591	
普通預金(池田泉州)	427,822	227,819	200,003
普通預金(りそな)	425,211	210,245	214,966
普通預金(りそな)	6,883,254	5,757,898	1,125,356
普通預金(りそな)	39,715	99,987	△ 60,272
普通預金(りそな)	44,520	27,740	16,780
普通預金(りそな)	460,925	148,291	312,634
貯蔵品	216,618	294,728	△ 78,110
前払費用	51,395	81,395	△ 30,000
未収入金	0	0	0
流動資産合計	9,638,799	7,389,199	2,249,600
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
普通預金(りそな)	12,886,993	16,834,305	△ 3,947,312
特定資産合計	12,886,993	16,834,305	0
(3) その他の固定資産			
敷金	139,877	139,877	0
その他の固定資産合計	139,877	139,877	0
固定資産合計	13,026,870	16,974,182	△ 3,947,312
資産合計	22,665,669	24,363,381	△ 1,697,712
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	27,576	129,967	△ 102,391
前受金	163,000	160,000	3,000
預り金	7,380	21,450	△ 14,070
流動負債合計	197,956	311,417	△ 113,461
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	12,886,993	16,834,305	△ 3,947,312
指定正味財産合計	12,886,993	16,834,305	△ 3,947,312
2. 一般正味財産	9,580,720	7,217,659	2,363,061
正味財産合計	22,467,713	24,051,964	△ 1,584,251
負債及び正味財産合計	22,665,669	24,363,381	△ 1,697,712

資料 6 正味財産増減計算書（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：円）

科 目	令和4年度	令和3年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	170,000	200,000	△ 30,000
受取会費			
正会員受取会費	600,000	660,000	△ 60,000
賛助会員受取会費	8,181,000	7,565,000	616,000
事業収益			
公益目的事業1	214,360	8,400	205,960
公益目的事業2	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金	940,495	432,686	507,809
受取寄付金振替額	9,614,316	7,092,808	2,521,508
雑収益			
受取利息	239	303	△ 64
その他事業収益	35,200		35,200
経常収益計	19,755,610	15,959,197	3,796,413
(2) 経常費用			
事業費			
公益目的事業 1	13,439,734	9,792,898	3,646,836
公益目的事業 2	1,334,689	1,737,153	△ 402,464
管理費	2,618,126	6,229,164	△ 3,611,038
経常費用計	17,392,549	17,759,215	△ 366,666
当期経常増減額	2,363,061	△ 1,800,018	4,163,079
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,363,061	△ 1,800,018	4,163,079
一般正味財産期首残高	7,217,659	9,017,677	△ 1,800,018
一般正味財産期末残高	9,580,720	7,217,659	2,363,061
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	5,667,004	856,000	4,811,004
一般正味財産への振替額	△ 9,614,316	△ 7,092,808	△ 2,521,508
当期指定正味財産増減額	△ 3,947,312	△ 6,236,808	2,289,496
指定正味財産期首残高	16,834,305	23,071,113	△ 6,236,808
指定正味財産期末残高	12,886,993	16,834,305	△ 3,947,312
III 正味財産期末残高	22,467,713	24,051,964	△ 1,584,251

資料 7 受取寄附金内訳 令和4年4月1日～令和5年3月31日

寄附内容	(円)	寄附者内訳（社/人）
特に用途を指定しない	940,495	法人15・個人18
生活環境支援事業	5,602,933	法人19・個人18
子ども食堂事業	64,071	法人8・個人2
資料6のa+b+c	6,607,499	

資料 8 会員の推移

(年度末集計)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4
正会員	5	4	4	4	3	3	3	4	5	5	5
法人賛助	37	43	44	46	50	52	52	57	58	62	62
個人賛助	9	8	9	8	13	13	14	14	16	16	19
	51	55	57	58	66	68	69	75	79	83	86

資料 9 役員

(令和5年3月末 現在)

役職	氏名	所属名
理事長	辻 正夫	みのり税理士法人 代表社員
副理事長	池田 直樹	弁護士法人 あすなろ 代表社員
	中村 利江	エムスリーソリューションズ株式会社 代表取締役
専務理事	日高 健二	ハーツアンドシップス株式会社 代表取締役
理事	山中 祐次	株式会社ベック 取締役
	大迫 勝一	株式会社グリーンエナジープロジェクト 代表取締役
	木下 豊一	響不動産リサーチ株式会社 代表取締役
	仲 恵一郎	株式会社ベック 取締役
	吉田 智雄	株式会社イー・ラーニング研究所 代表取締役
監事	土屋 恵章	みのり税理士法人

資料 10 顧問

(令和5年3月末 現在)

役職	氏名	所属名
特別顧問	川口 道雄	高野山福社会 壽光園 代表理事
	今井 豊	株式会社YUTAKA 代表取締役

会員一覧

(令和5年3月末 現在)

正会員
響不動産リサーチ株式会社
株式会社 ベック
株式会社 YUTAKA
株式会社 キャニオン・スパイス
株式会社 キトプランニング

法人賛助会員	
株式会社 三輝	サントレ株式会社
株式会社 ラテラルリンク	近畿電力株式会社
株式会社 コスモランド	株式会社 ソレイユ・イノベーション
内田安全硝子株式会社	株式会社 紅花
ストーク株式会社	株式会社 ビーエムエス
みのり税理士法人	株式会社 ウーマンライズ
株式会社 ベン	株式会社 ハーモニクス
宗教学者 神幽現救世日像会	FG税理士法人
情報ネット事業協同組合	株式会社 ハートリンクケア
株式会社 桜百	株式会社 セフティライフ
日本P Cサービス株式会社	株式会社 鶴
株式会社 平松経営センター	株式会社 ダイトク
昌弘貿易株式会社	株式会社AEコーポレーション
川口建設株式会社	株式会社 ベックセントラル
弁護士法人 あすなろ	株式会社 ネットワークコーポレーション
株式会社 ティエム技建	株式会社 IMGホールディングス
日本シード株式会社	MBホールディングス株式会社
株式会社 アールイーマネジメント	株式会社 バロンブルー
株式会社 中央インベストメント	株式会社 ナニワレンタカー
ハーツアンドシップス株式会社	伸和建设株式会社
株式会社 阪神マテリアル	株式会社 むとつの家
三重冷機工業株式会社	株式会社 池田泉州銀行
株式会社 ラйнаコミュニケーションズ	株式会社 守谷組
株式会社 大辰	株式会社 岡本組
株式会社 エイト	株式会社 喜志
リバー産業株式会社	株式会社 SHIKOU
株式会社 EBE	株式会社 大晃
HONDA ESTILO株式会社	株式会社 Le Tech
株式会社 コーニッシュ	株式会社 グラシアス
株式会社 明輝建設	株式会社 西和物流
株式会社 カウカワードシステム	ハルキミア株式会社

個人賛助会員 19名

令和4年度 事業報告書

令和5年6月 発行

発行:公益社団法人JEO・子どもに均等な機会を

〒541-0054

大阪府大阪市中央区南本町1-4-10

TEL:06-6125-2666

FAX:06-6260-7504

URL:<https://www.jeo.or.jp/>

